

事業所名

放課後等デイサービス ミライハ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

15 日

法人（事業所）理念		みんなで良い施設をつくる。							
支援方針		「楽しそう」「やってみたい」という気持ちを大切に、自分のペースで過ごせる時間を提供する。 あわせて、同敷地内にある「ノバリアクライミングジム」を使用しながら、楽しい遊びやリラックスできる活動を体験できるよう支援する。 ①元気なあいさつをすること②約束ごとは守ること③周りの人の役に立つこと④地域社会に貢献すること⑤何事にも感謝すること							
営業時間		月曜～土曜日 日曜・祝日閉所	9 時	30 分	から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 生活リズムや生活習慣の形成・・・1日のスケジュールを提示し、時間を意識しながら行動することで、生活リズムを自然と身に付けていく。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う。 ボルダリングを登る時など、手足の使い方や色彩感覚も取り入れられるように声掛け。 季節を感じる壁画療育・・・様々な材料を使い指先の感覚を体験し、視覚的にも楽しめる内容 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や製作を通して季節を感じる 視覚ツールを用いた支援・・・児童の特性、ストレングスを活かし、イラストやタイムタイマー用いる等、児童に合わせた支援を行う。 製作活動により、色、形、重さ、柔らかさなどの感覚を養う。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> プリント学習で実際の出来事などを順序立てて説明したり、気持ちや考えを適切に言語化したりする課題に取り組む。 遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる。 様々な人とコミュニケーションが取れるよう、何気ない会話や日常会話を積極的に使う。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 買い物支援・・・実際にスーパー等へ買い物へ行き、金銭のやり取りや商品の受け取りを経験し、外出のマナー等の理解を促す。 絵カードや施設プレイルームのホワイトボードに視覚提示。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家庭での困り事に対する助言やサポート 延長サービス 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学校、関係機関などへの情報共有、提供 移行支援会議への参加 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 関係する放デイや相談事業所に様子を報告するなど情報共有し密な連携を図る。 学校や福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行って情報共有しています。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> グループ会社の研修会に月1回参加 ケース検討会への参加 法定研修参加（虐待防止、ハラスメント、感染予防、人権） 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた行事（お花見、プール、ハロウィンパーティー、クリスマス、もちつき） 年2回・・・避難訓練 土曜日・・・月1～2回イベント開催 							